

中国一年	必要な情報に着目して、要旨を 正確に捉えよう。
補充	(解答・解説)

次の文章は、香川県の食文化

香川県といえば、いまや定着し、香川県にとつて無くな展開を見せている。

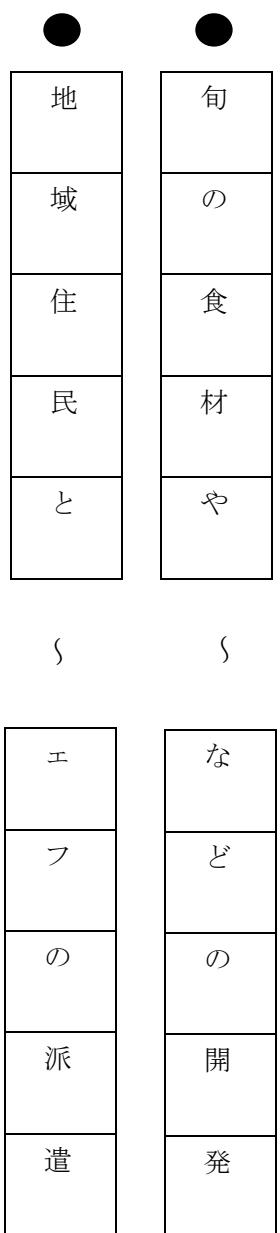
問一では、「例え」の後の文章に注目します。五十字～六十字の指定の中で、必要な部分だけを書き抜きましょう。例を示す「例え」や、付け足しを示す「また」は具体的な説明を求められているので、必要ありません。

「さぬきうまいもんプロジェクト」を知っているだろうか。このプロジェクトは「さぬきうまいもん祭り」、「食のアンテナショップ事業」、「食のマーケティング事業」の三つの柱で行われる。例えば、旬の食材や料理の販売を行う産直市場の継続的な実施や、県産の食材を使った料理を味わえる飲食店舗などの開発である。また地域住民と連携し、県産品を使つた新しいメニューの開発や地域の味の良さを知る研修会の開催や、シェフの派遣も行われる。これらの取り組みを通して、香川県の豊かな食文化を伝えるのである。いわば、さぬきうどんだけではない食文化の広報活動である。

これらの取り組みは決して県外の人々だけではなく、県の県産品は高品質ではあるが、少量生産という点である。したがつて、これらの事業としてさぬきうどんだけではない食文化を伝えるのである。いわば、さぬきうどんだけではない食文化の広報活動である。

問二は、筆者が「さぬきうまいもんプロジェクト」について具体的に述べたあと、プロジェクトについて短い言葉でまとめているところに注目します。

問一 「さぬきのうまいもんプロジェクト」の三つの柱の具体的な説明がされている部分を、それぞれ五十字以上六十字以内で二つ探し、初めと終わりの五字ずつを書き抜きなさい。



問二 「さぬきのうまいもんプロジェクト」を短くまとめるとどんな活動と言えますか。本文中の言葉を使って、二十字程度でまとめなさい。

(解答例) 「さぬきうどんだけではない食文化の広報活動 (二十字)
「県内外の人に香川県の食文化を伝える広報活動」 (二十一字)
「香川県の豊かな食文化を伝える広報活動」 (十八字) 等

問三 この意見文に題名をつけようと思います。次のア～エの中から最も適当なものを一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 日本中に愛されるさぬきうどんを目指して
- イ シェフおすすめの「さぬきのうまいもん」
- ウ 伝えていきたい、さぬきの食文化
- エ 進めよう、さぬきの地産地消

アとエは本文の内容に一致していません。イは本文の内容の一部です。この意見文では、筆者の意見は本文の最後にこめられています。したがつて、答えはウになります。

ウ

